

取扱説明書

パワード・サブウーファー/センタースピーカーキット

品番 **CJ-PS1200KD**

パワード・サブウーファー

品番 **CJ-PS1200D**



CJ-PS1200KD

- パワード・サブウーファー(パワーアンプ内蔵)とセンタースピーカーがセットになっています。別売のDVD/CD内蔵HDDカーナビステーション(CN-HDS950MD/CN-HDS900D)と組み合わせて、手軽に5.1 chサラウンドシステムを組むことができます。



CJ-PS1200D

- パワーアンプ内蔵サブウーファーです。別売のカーオーディオなどと組み合わせて、重低音を楽しむことができます。

お買い上げいただき、まことにありがとうございました。

- 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。
- 説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。

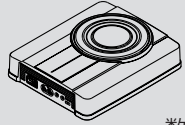
保証書別添付

内容物の確認

万一不備な点がございましたら、お買い上げの販売店へお申し付けください。

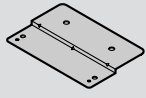
■ CJ-PS1200KD/D共通

① パワード・サブウーファー



数量：1

② 取付金具



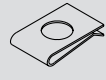
数量：2

③ 座付きねじ (M4×8 mm)



数量：4

④ バネ板ナット (φ5)



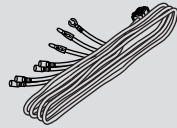
数量：4

⑤ タッピンねじ (φ5×20 mm)



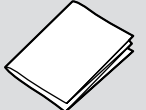
数量：4

⑥ 電源コード



数量：1

⑦ 取扱説明書 (本書)



数量：1

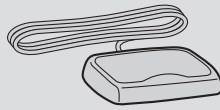
⑧ 保証書



数量：1

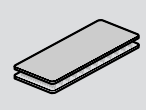
■ CJ-PS1200KDのみ

⑨ センタースピーカー



数量：1

⑩ マジックテープ



数量：2組

⑪ センタースピーカー 中継コード (3 m)



数量：1

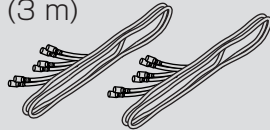
⑫ RCA分岐コード (3 m)



数量：1

■ CJ-PS1200Dのみ

⑬ スピーカー延長コード (3 m)



数量：左右各1

仕様

パワード・サブウーファー

電源電圧：DC 12 V マイナスアース
(試験電圧 14.4 V)

消費電流：6.5 A (定格出力時)

スピーカー口径：16 cm SLDウーファー

再生周波数帯域：30 Hz～200 Hz

出力音圧レベル：93 dB/m (定格出力時)

カットオフ周波数

可変範囲：60 Hz～110 Hz

ゲインコントロール

範囲：±12 dB

定格出力：60 W (THD 3%)

最大出力：120 W

入力感度：スピーカー入力

0.65 V (CUT OFF MAX./GAIN MAX.)

RCA入力

44 mV (CUT OFF MAX./GAIN MAX.)

外形寸法：220 mm×57.5 mm×259 mm
(幅×高さ×奥行き)

質量：1.8 kg

センタースピーカー(CJ-PS1200KDのみ)

スピーカー口径：6 cm 逆コーン型

インピーダンス：4 Ω

定格入力：15 W

瞬間最大入力：45 W

出力音圧レベル：82 dB/W・1 m

再生周波数帯域：400 Hz～20 kHz

外形寸法：130 mm×38.5 mm×90 mm
(幅×高さ×奥行き)

質量：200 g (コード含まず)



仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

安全上のご注意



必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。


■ 表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。


 警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
 注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。


■ お守りいただきたい内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。(下記は、絵表示の一例です。)


	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。


警告


指定に従って設置・配線する
 説明書に従って正しく設置・配線しないと、事故や火災の原因になります。


分解・修理、および改造をしない
 分解・修理・改造、コードの被覆を切って他の機器の電源を取る分解禁止のはやめてください。火災・感電、故障の原因になります。


小さな部品は、乳幼児の手の届くところに置かない
 あやまって飲み込む恐れがあります。万一飲み込んだと思われるときは、すぐに医師に相談してください。


エアバッグのカバー部分や作動の妨げになる場所に、絶対に取り付けない
 エアバッグが正常に動作しなかったり、動作したエアバッグで本機や部品が飛ばされ、事故やけがの原因になります。

必ず規定容量のヒューズを使用する また、交換は専門技術者に依頼する
 規定容量を超えるヒューズを使用すると、発煙・発火、故障の原因になります。ヒューズの交換や修理は、お買い上げの販売店、またはお近くの「サービス相談窓口」に依頼してください。


車のパイプ類・タンク・電気配線などの位置を確認して取り付ける
 車体に穴を開けて取り付ける場合は、パイプ類・タンク・電気配線などに干渉や接触しないようにしてください。火災や事故の原因になります。


DC12Vアース車で使用する
 本機はDC12Vアース車専用です。DC24V車(大型トラック、寒冷地仕様のディーゼル車など)には使用できません。火災や故障の原因になります。


配線・取り付け作業中は、バッテリーの⊖端子を必ずはずす
 バッテリーの⊖端子をつないだまま配線・取り付け作業をすると、ショート事故による感電やけがの原因になります。


故障や異常のまま使用しない
 万一、故障や異常(異物が入った・水がかかった・煙が出る・異臭がするなど)が起こった場合は、ただちに使用を中止し、必ずお買い上げの販売店、またはお近くの「サービス相談窓口」に相談してください。そのまま使用を続けると、事故や火災・感電の原因になります。

注意

配線・取り付けは、専門技術者に依頼する
 配線・取り付けには専門技術と経験が必要です。安全のため、必ずお買い上げの販売店に依頼してください。

必ず付属品や指定の部品を使用する
 指定以外の部品を使用すると、機器の内部を損傷したり、しっかり固定できずにはずれるなど、事故や故障、火災の原因になることがあります。

水のかかる恐れのある場所、湿気や埃の多い場所に取り付けない
 発煙・発火・感電・故障の原因になることがあります。飲み物などがかからないようにしてください。

コードを破損しない
 断線やショートにより、感電や火災、故障の原因になることがあります。
● 車体やねじ・可動部への挟み込みで破損しないように引き回す。
● 傷つける、無理に引っ張る、折り曲げる、ねじる、加工する、熱器具へ近づける、重いものをのせるなどしない。

使用上のお願い

車載用以外には使用しないでください。
● 車載用以外(例えばレジャーボートやアウトドアなど)に使用すると、発煙・発火、感電やけが・故障の原因になる場合があります。

エンジンをかけて使用してください。
● エンジンを止めた状態で長時間使用すると、バッテリーが消耗します。

携帯電話を使用する場合は…
● 携帯電話を置く位置や向きによっては、雑音が生じることがあります。できるだけ本機から離して使用してください。

取り付けについて
● 取付時など、本機を落下させる、たたかなどして衝撃を与えないでください。故障の原因になります。
● 接続する機器の説明書もよくお読みになり、正しく配線してください。

免責事項について

- 火災、地震、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により損害が生じた場合、原則として有料での修理とさせていただきます。
- 本製品の使用または使用不能から生じる付随的な損害(事業利益の損失、記憶内容の変化・消失など)に関して、当社は一切の責任を負いかねます。
- 商品に添付の保証書は、当該製品を業務用の車両(バス・タクシー・商用車など)に使用した場合、適用対象にはなりません。

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は…

まず、お買い上げの販売店へ
お申しつけください。

転居や移動先などでお困りの場合は…

- 修理は、お近くの「サービス相談窓口」へ！
- 其他のお問い合わせは、「お客様相談センター」へ！

お客様相談センター

コーパナソニック

電話 フリーダイヤル  **0120-50-8729**

■ 一般電話（携帯電話・PHSなど）**045-929-1265**

FAX **045-938-3244**

受付 9:00～17:00（土・日・祝日・弊社休日を除く）

※一般電話、およびFAXをご利用の際の通信料は、
お客様のご負担となります。

■ 保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、
お買い上げの販売店からお受け取りください。
よくお読みのと、保管してください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

■ 補修用性能部品の保有期間

当社は、本製品の補修用性能部品（機能を維持するため
に必要な部品）を、製造打ち切り後6年保有しています。

修理を依頼されるとき

お買い上げの販売店へご連絡ください。

● 保証期間中は

保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理をさ
せていただきます。

恐れ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

● 保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご要望によ
り有償にて修理させていただきます。

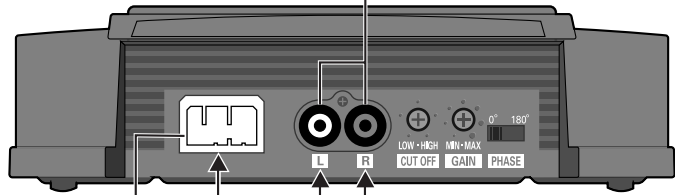
ご連絡いただきたい内容

品名	パワー・サブウーファー/ センタースピーカーキット	パワー・サブウーファー
品番	CJ-PS1200KD	CJ-PS1200D
お買い上げ日	年 月 日	
故障の状況	できるだけ具体的に	

配線のしかた (CJ-PS1200KD)

カーナビゲーションとの接続 (例: CN-HDS950MD)

① パワード・サブウーファー RCA入力端子



電源コネクター (白) (赤)

⑥ 電源コード

⑩ RCA分岐コード (3 m)

アンプコントロールコード (青/白: 3 m)

抵抗 1 kΩ

バッテリーコード (黄: 3 m)

ヒューズ 10 A

アースコード (黒: 3 m)

スピーカー入力コード左 (20 cm) (白)

スピーカー入力コード右 (20 cm) (白/黒)

スピーカー入力コード右 (20 cm) (灰)

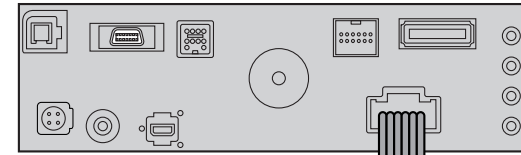
スピーカー入力コード右 (20 cm) (灰/黒)

⑨ センタースピーカー

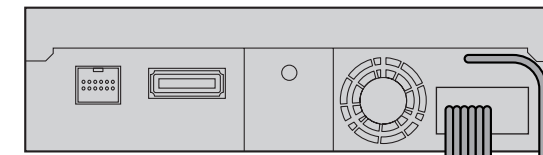
コード 30 cm

別売 7V型ワイドVGAインダッシュTV/MD AVシステム
DVD/CD内蔵HDDカーナビステーション
CN-HDS950MD

ナビゲーション本体



インダッシュモニター



お願い

- コネクターは確実に差し込んでください。
- GPSアンテナやTV・FM多重アンテナのコード、各種電子機器などとは、できるだけ離して配線してください。
- RCA入力端子と電源コードのスピーカー入力コードは、どちらか片方を接続してください。両方とも接続すると、音声は正常に出力されません。

サブウーファー接続コード

S.W OUT

外部アンプコントロールコード (青/白)

AMP-CONT MAX 0.1 A

常時電源が供給されている端子へ接続してください。

使用しません。
(ビニールテープなどで絶縁してください。)

⑪ センタースピーカー中継コード (3 m)

スピーカーコード(センター)

CENTER

(黒)

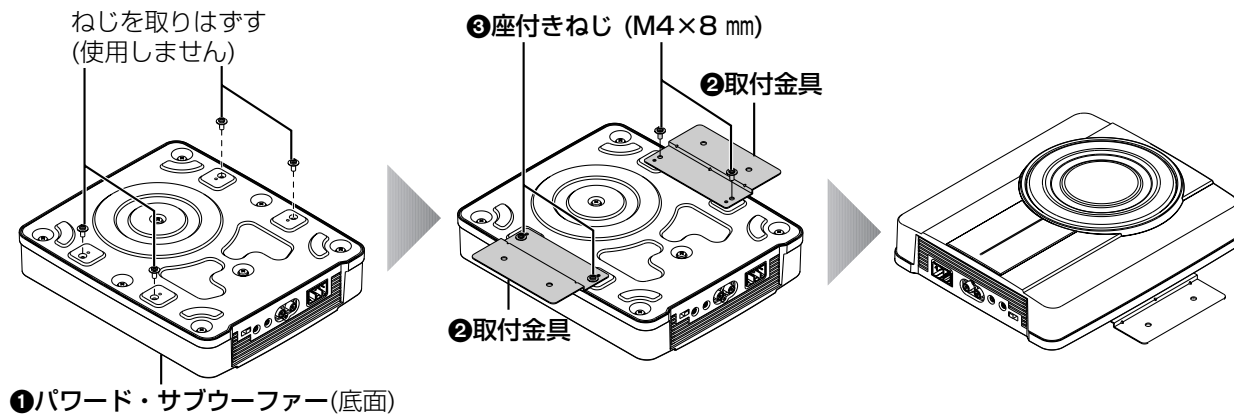
(黒/緑)

(黒)

(黒/緑)

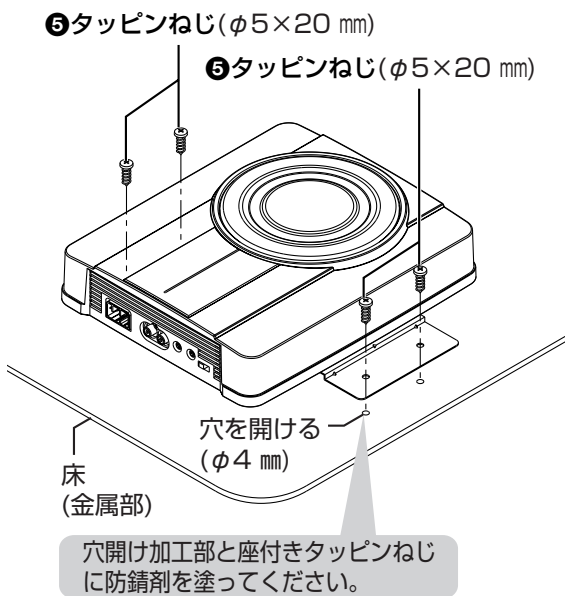
パワード・サブウーファーを取り付ける

1 パワード・サブウーファーに取付金具を取り付ける

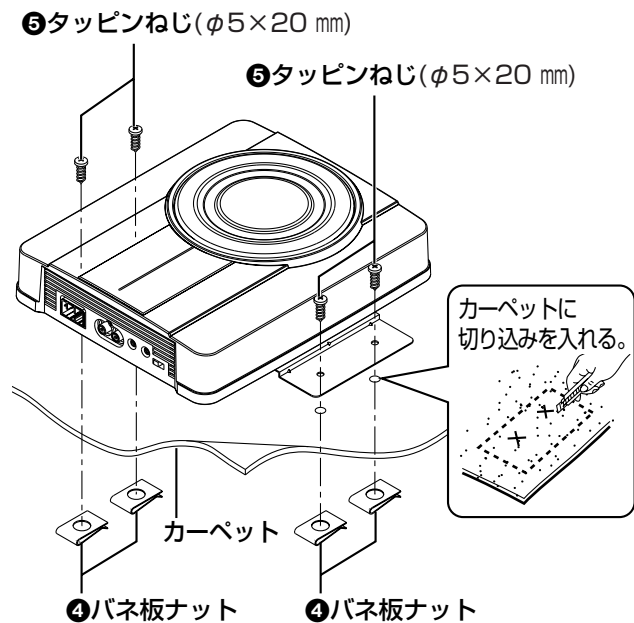


2 助手席下など、車室内の床にパワード・サブウーファーを車両に取り付ける

床の金属部に取り付ける場合(推奨)



カーペットに取り付ける場合

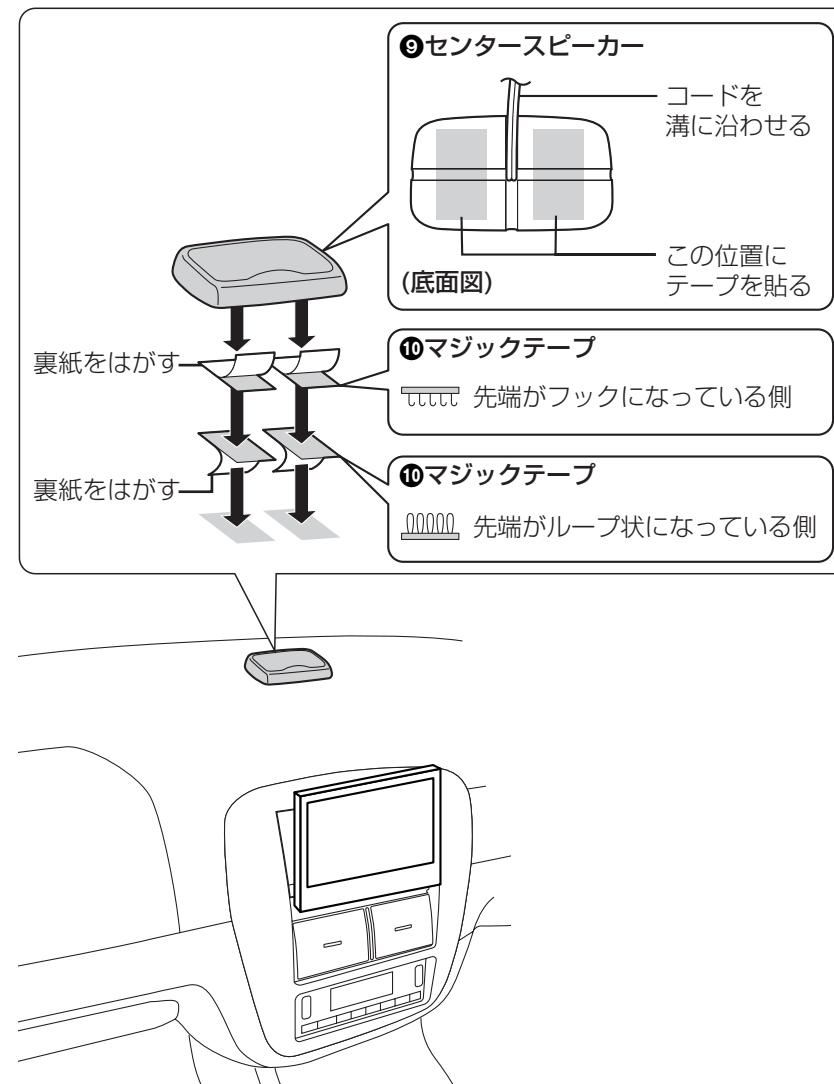


センタースピーカーを取り付ける (CJ-PS1200KDのみ)

取り付ける前に

- 設置面の汚れ(ごみ、油など)をきれいに拭き取り、湿気を乾かしてください。
- 気温が低いときは、設置面をドライヤーなどで温めてください。

ダッシュボード中央の平らな場所にマジックテープで取り付ける



お願い

- 助手席下など、平らな場所に付属の金具で、しっかりと固定してください。
- 以下の場所へ取り付けないでください。故障の原因になります。
 - ・ 直射日光のあたる場所やダッシュボード、リアトレイなどの著しく熱くなる場所
 - ・ 水のかかるところ、足でふまれるところ
 - ・ エアコンの吹き出し口付近や発熱する物の近く
 - ・ ほこりの多いところ

お願い

- センタースピーカーに時計や磁気カードを近づけないでください。故障したり、使えなくなる場合があります。
- GPSアンテナやTV・FM多重アンテナのコード、各種電子機器などとは、できるだけ離して配線してください。

配線のしかた (CJ-PS1200D)

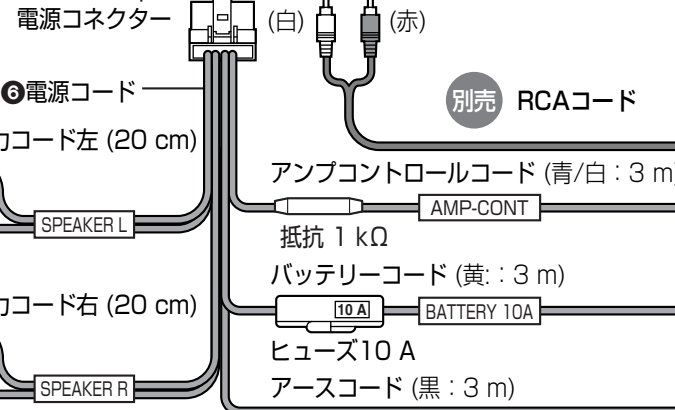
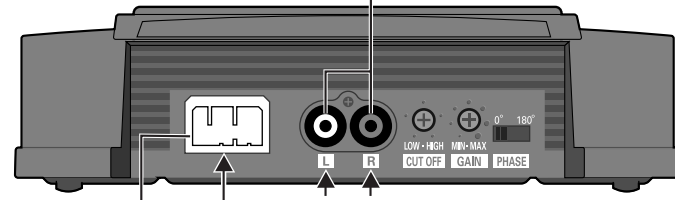
サブウーファー出力端子付きカーオーディオとの接続 (例: CQ-C5300D)

お願い

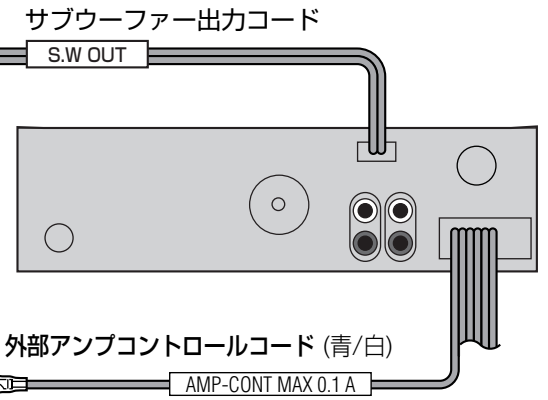
- コネクターは確実に差し込んでください。
- GPSアンテナやTV・FM多重アンテナのコード、各種電子機器などとは、できるだけ離して配線してください。
- RCA入力端子と電源コードのスピーカー入力コードは、どちらか片方を接続してください。両方とも接続すると、音声は正常に出力されません。

使用しません。
(ビニールテープなどで絶縁してください。)

① パワード・サブウーファー RCA入力端子



別売 CDサウンドステーション CQ-C5300D



カーオーディオに外部アンプコントロール端子が無い場合は、車のACC電源に接続してください。

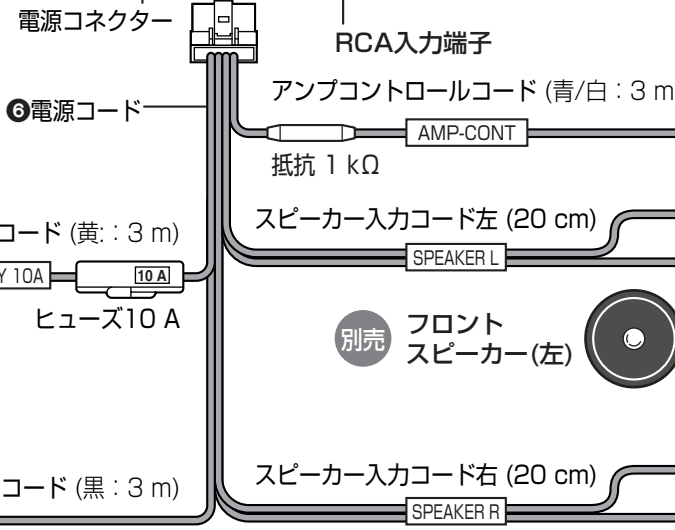
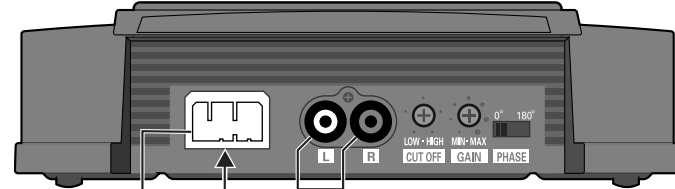
常時電源が供給されている端子へ接続してください。

サブウーファー出力の無いカーオーディオとの接続 (例: CQ-M3100D)

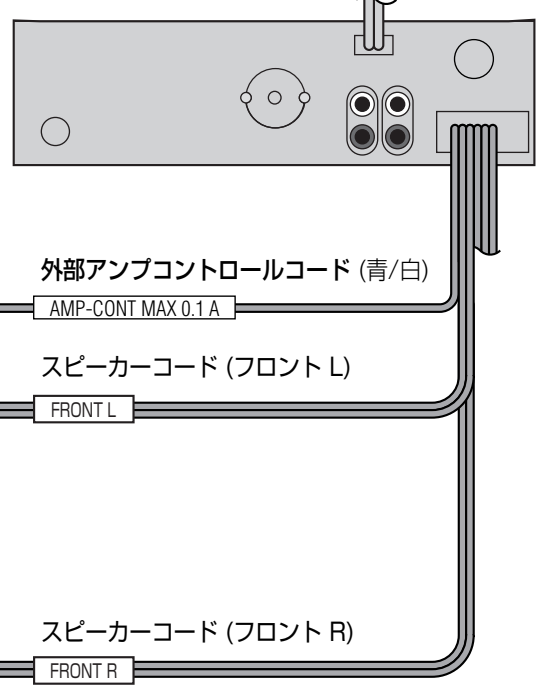
お願い

- コネクターは確実に差し込んでください。
- GPSアンテナやTV・FM多重アンテナのコード、各種電子機器などとは、できるだけ離して配線してください。
- RCA入力端子と電源コードのスピーカー入力コードは、どちらか片方を接続してください。両方とも接続すると、音声は正常に出力されません。

① パワード・サブウーファー



別売 MDサウンドステーション CQ-M3100D



カーオーディオに外部アンプコントロール端子が無い場合は、車のACC電源に接続してください。

車のバッテリーへ

常時電源が供給されている端子へ接続してください。

車体の金属部へ

別売 フロントスピーカー(左)

別売 フロントスピーカー(右)

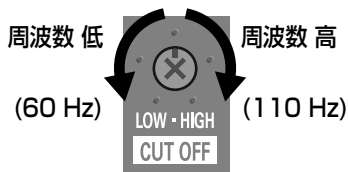
⑬ スピーカー延長コード 左 (3 m)

⑭ スピーカー延長コード 右 (3 m)

パワー・サブウーファーの音量・音質を調整する

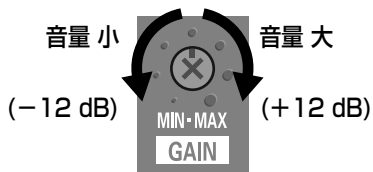
CUT OFF※

カットオフ周波数を調整します。



GAIN※

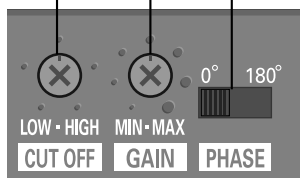
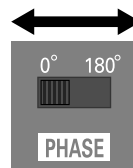
ゲイン(低音域の音量)を調整します。



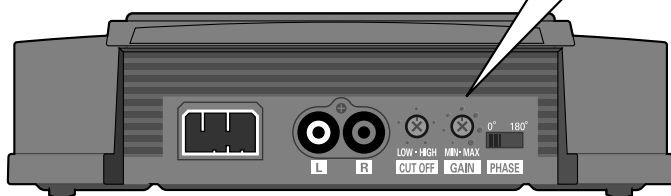
PHASE

フェイズ(位相)を切り替えます。低音がよく聞こえる側に設定してください。

切り替えると位相が逆になります。



※CUT OFFとGAINは、ドライバーなどで調整してください。



本機のお手入れ

- 車のエンジンを切ってから、乾いた柔らかい布で拭いてください。
- ベンジンやシンナー類を使うとケースや塗装が変質しますので、使用しないでください。
- 化学ぞうきんをご使用になる場合は、使用上の注意をよく読み、必ずお守りください。



使用しない